Simplex Asset Management

平成26年7月期（平成25年7月9日～平成26年7月8日）決算短信

平成26年8月15日

上場取引所　東証

ファンド名　マザーズ・コア上場投信
コード番号　1563
連動対象指標　マザーズ・コア指数
主要投資資産　株式
売買単位　1口
管理会社　シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社　URL http://www.simplexasset.com/
代表者名　代表取締役社長　水嶋 浩雅
問合せ先責任者　業務本部　山口 節一　ＴＥＬ (03)5208－5211

有価証券報告書提出予定日　平成26年10月8日
分配金支払開始予定日　分配金のお支払いはございません

Ⅰ　ファンドの運用状況

１．26年7月期の運用状況（平成25年7月9日～平成26年7月8日）

(1)資産内訳　（百万円未満切捨て）

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産（負債控除後）		合計（純資産）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年7月期	1,661	(99.6)	6	(0.4)	1,668	(100.0)
25年7月期	1,357	(99.8)	3	(0.2)	1,360	(100.0)

(2)設定・交換実績

	前計算期間末発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末発行済口数(①+②−③)
	千口	千口	千口	千口
26年7月期	858	357	744	470
25年7月期	908	654	704	858

(3)基準価額

	総資産(①)	負債(②)	純資産(③(①−②))	1口当たり基準価額((③/当計算期間末発行済口数) ×1)
	百万円	百万円	百万円	円
26年7月期	2,898	1,230	1,668	3,543
25年7月期	1,702	342	1,360	1,585

(4)分配金

	1口当たり分配金
	円
26年7月期	0
25年7月期	6

(注)分配金は売買単位当たりの金額

２．会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更　無
② ①以外の変更　無

Ⅱ　財務諸表等

（1）【貸借対照表】

（単位：円）

	第 2 期 （平成 25 年 7 月 8 日現在）	第 3 期 （平成 26 年 7 月 8 日現在）
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	339,573,232	1,233,371,202
株式	1,357,597,500	1,661,550,000
未収入金	2,630,300	－
未収配当金	2,931,224	3,329,320
未収利息	465	1,686
その他未収収益	158,107	549,935
流動資産合計	1,702,890,828	2,898,802,143
資産合計	1,702,890,828	2,898,802,143
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	5,149,308	－
未払受託者報酬	228,144	689,655
未払委託者報酬	1,701,545	5,071,241
未払利息	17,087	59,147
受入担保金	334,000,000	1,221,000,000
その他未払費用	1,180,771	3,515,298
流動負債合計	342,276,855	1,230,335,341
負債合計	342,276,855	1,230,335,341
純資産の部		
元本等		
元本	820,456,408	450,180,400
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（△）	540,157,565	1,218,286,402
（分配準備積立金）	375,502	△1,252,167
元本等合計	1,360,613,973	1,668,466,802
純資産合計	1,360,613,973	1,668,466,802
負債純資産合計	1,702,890,828	2,898,802,143

（２）【損益及び剰余金計算書】

（単位：円）

	第２期 （自　平成 24 年 7 月 9 日 至　平成 25 年 7 月 8 日）	第３期 （自　平成 25 年 7 月 9 日 至　平成 26 年 7 月 8 日）
営業収益		
受取配当金	7,831,799	10,963,364
受取利息	208,546	345,195
有価証券売買等損益	9,530,882	1,105,606,830
その他収益	1,952,190	3,224,883
営業収益合計	19,523,417	1,120,140,272
営業費用		
支払利息	206,569	342,515
受託者報酬	501,332	1,172,172
委託者報酬	3,488,013	8,839,566
その他費用	2,234,159	5,806,858
営業費用合計	6,430,073	16,161,111
営業利益又は営業損失（△）	13,093,344	1,103,979,161
経常利益又は経常損失（△）	13,093,344	1,103,979,161
当期純利益又は当期純損失（△）	13,093,344	1,103,979,161
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額（△）	－	－
期首剰余金又は期首欠損金（△）	△106,512,652	540,157,565
剰余金増加額又は欠損金減少額	638,726,181	671,896,832
当期一部交換に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	49,747,878	－
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	588,978,303	671,896,832
剰余金減少額又は欠損金増加額	－	1,097,747,156
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	－	1,097,747,156
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	－	－
分配金	5,149,308	－
期末剰余金又は期末欠損金（△）	540,157,565	1,218,286,402

（３）【注記表】

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

有価証券の評価基準及び評価方法	株式 移動平均法に基づき、以下の通り原則として時価で評価しております。 (1)金融商品取引所等に上場されている有価証券 金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として金融商品取引所等における計算期間末日の最終相場（外貨建証券の場合は計算期間末日において知りうる直近の最終相場）で評価しております。 計算期間末日に当該金融商品取引所等の最終相場がない場合には、当該金融商品取引所等における直近の日の最終相場で評価しておりますが、直近の日の最終相場によることが適当でないと認められた場合は、当該金融商品取引所等における計算期間末日又は直近の日の気配相場で評価しております。 (2)金融商品取引所等に上場されていない有価証券 当該有価証券については、原則として、日本証券業協会発表の売買参考統計値（平均値）、金融機関の提示する価額（ただし、売気配相場は使用しない）又は価格提供会社の提供する価額のいずれかから入手した価額で評価しております。 (3)時価が入手できなかった有価証券 適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、投資信託委託会社が忠実義務に基づいて合理的事由をもって時価と認めた価額もしくは受託者と協議のうえ両者が合理的事由をもって時価と認めた価額で評価しております。

（貸借対照表に関する注記）

区分	第 2 期 （平成 25 年 7 月 8 日現在）	第 3 期 （平成 26 年 7 月 8 日現在）
1. 信託財産に係る期首元本額、期中追加設定元本額及び期中交換元本額		
	期首元本額 868,526,000 円	期首元本額 820,456,408 円
	期中追加設定元本額 625,229,736 円	期中追加設定元本額 341,369,436 円
	期中交換元本額 673,299,328 円	期中交換元本額 711,645,444 円
2. 受益権の総数	858,218 口	470,900 口
3. 株式貸借取引	有価証券の消費貸借契約により貸し付けた有価証券は次の通りであります。 株式 320,651,600 円	有価証券の消費貸借契約により貸し付けた有価証券は次の通りであります。 株式 1,166,000,000 円

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

項目	第 2 期 （自 平成 24 年 7 月 9 日 至 平成 25 年 7 月 8 日）	第 3 期 （自 平成 25 年 7 月 9 日 至 平成 26 年 7 月 8 日）
1. 分配金の計算過程		
A 当ファンドの配当等収益額	9,785,966 円	14,190,927 円
B 分配準備積立金	1,962,348 円	375,502 円
C 配当等収益額合計（A+B）	11,748,314 円	14,566,429 円
D 経費	6,223,504 円	15,818,596 円
E 収益分配可能額（C-D）	5,524,810 円	0 円
F 収益分配金額	5,149,308 円	0 円
G 次期繰越金(分配準備積立金)（E-F）	375,502 円	△1,252,167 円
H 口数	858,218 口	470,900 口
I 分配金額(1 口当たり)	6.00 円	0 円
2. その他費用	主に印刷費用、上場関連費用及び監査費用等であります。	同左

（金融商品に関する注記）

Ⅰ金融商品の状況に関する事項

項目	第 2 期 （自 平成 24 年 7 月 9 日 至 平成 25 年 7 月 8 日）	第 3 期 （自 平成 25 年 7 月 9 日 至 平成 26 年 7 月 8 日）
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、証券投資信託として、投資信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対する投資として運用することを目的としています。	同左
2. 金融商品の内容及び金融商品に係るリスク	当ファンドは株式を主要投資対象としております。株式の投資に係る価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクにさらされております。	同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	委託会社においては、運用関連部門から独立した部門であるリスク管理統括本部が各リスクの管理を行っております。 リスク管理統括本部は、定期的に各部署からモニタリングの結果の報告を受け、必要に応じて関係部署より意見を求め、リスク状況を取りまとめ、その結果を取締役社長に報告します。また、必要に応じて取りまとめ結果を取締役会に報告をします。	同左

Ⅱ金融商品の時価等に関する事項

項目	第 2 期 （平成 25 年 7 月 8 日現在）	第 3 期 （平成 26 年 7 月 8 日現在）
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表計上額は期末の時価で計上しているためその差額はありません。	同左
2. 時価の算定方法	(1)有価証券 「注記表（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」に記載しております。	(1)有価証券 同左
	(2)デリバティブ取引 該当事項はありません。	(2)デリバティブ取引 同左
	(3)上記以外の金融商品 上記以外の金融商品（コール・ローン等）は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。	(3)上記以外の金融商品 同左
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算出された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

（有価証券に関する注記）

売買目的有価証券

（単位：円）

種類	第 2 期 （平成 25 年 7 月 8 日現在）	第 3 期 （平成 26 年 7 月 8 日現在）
	当計算期間の損益に含まれた評価差額	当計算期間の損益に含まれた評価差額
株式	△25,094,431	645,554,070
合計	△25,094,431	645,554,070

（デリバティブ取引等に関する注記）

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

（１口当たり情報に関する注記）

第 2 期 （平成 25 年 7 月 8 日現在）	第 3 期 （平成 26 年 7 月 8 日現在）
1 口当たりの純資産額　1,585 円	1 口当たりの純資産額　3,543 円